



# すみ 隆仁

## 議会活動報告

2021年秋号

この夏に猛威を振るった新型コロナウイルスの感染「第5波」をめぐり、新規感染者数は現在、全国的に減少傾向にあります。しかし、依然高い水準であることは変わらず、多くの地域で公衆衛生体制・医療提供体制の厳しい局面が続いている。ワクチン接種も進んでいますが、これから冬にかけて「第6波」も懸念されており、予断を許さない状況です。これまで同様、手指消毒・マスク着用・3密回避などの基本的な感染対策をしっかりと実践しましょう。ご意見・ご要望があればすみ隆仁事務所までご連絡ください。



## コロナ禍の教育活動について“教育委員会”へ質問しました。

## 質問1 コロナ禍における、今後の市立学校のオンライン化授業の実施についてどのように考えているのか?

教育指導課より回答▼

## 【登校できない児童生徒への対応について】

- ・同時双方向型の生活面、学習面についてのオンラインによる指導や対面授業のライブ配信の実施



## 【学級閉鎖、学年閉鎖、休校が発生した場合の対応について】

- ・同時双方向型の生活面、学習面についてのオンライン指導やオンライン授業の実施

## 質問2 オンライン授業と実際に学校に行くことの選択は可能か?

学事課より回答▼

- ・本市では、オンライン授業と登校の選択制は取り入れていないが、感染が心配で登校させない場合については、学習保障として、対面授業のライブ配信を行うことがある。その際、一定の方法によるオンラインを活用した学習を受けたと校長が認める場合は、「オンラインを活用した特例の授業」として指導要録に記録される。
- ・下記《義務教育段階における登校の取扱いについて》にて「臨時休業」「出席停止」「オンラインを活用した特例の授業」についてご確認ください。

## 《義務教育段階における登校の取扱いについて》

↓ 学校が臨時休業となった場合 ↓

「臨時休業」のため出席にも欠席にもなりません。  
「臨時休業」のため「授業日」ではありません。「休校」は「臨時休業」です。

↓ 学校が臨時休業になっていない場合 ↓

「学級閉鎖」「学年閉鎖」「感染が判明した」

「濃厚接触者に特定された」「感染が不安のため休むと申し出た」

いずれも「出席停止」で出席にも欠席にもなりません。

「出席停止」のため「授業日」ですが、「出席しなければならない日」ではありません。

※「臨時休業」「出席停止」等によりやむを得ず学校の登校できない期間中に、児童生徒が一定の方法によるオンラインを活用した学習の指導を受けたと校長が認める場合は、「オンラインを活用した特例の授業」として指導要録に記録される。

&lt;一定の方法&gt;とは、

- ・同時双方向のオンラインを活用した学習指導
- ・課題の配信・提出、教師による質疑応答及び児童生徒同士の意見交換をオンラインを活用して実施する学習指導

## 質問3 給食を同じ教室で食べることが感染を拡大させると保護者から不安な声があるが、給食に対する対策は、どのように考えているのか?



保健体育課より回答▼

給食を実施するうえでの対策として、食事前後の手洗いの徹底、席の配置の工夫、会話をしない(黙食)、食事前後のマスクの着用、密を避ける配膳、常時十分な換気を行うなどの対応を徹底している。

↓具体的な取り組みとしては、主に以下のとおり↓

## ①給食準備

- ・適切な手洗いを基本とし、給食当番は手指消毒用アルコール等を使用する。
- ・給食当番の健康状態のチェック
- ・机の配置は全員が前向きとする

## ②配膳・下膳

- ・密にならないよう給食当番や配膳に並ぶ人数を減らし、距離をとる。
- ・食べ終わった児童生徒から距離をとって下膳する。
- ・給食室へ運ぶ際は、時間差を設けたり、動線を工夫するなどして密を避ける。

## ③喫食

- ・全員が前向きで会話をしない。
- ・可能な範囲で教室を分散して喫食する
- ・おかわり等は教職員が対応する。

## ④献立について

- ・状況に応じて、衛生面を考慮しつつ配膳時間の短縮を図るなど密を避けるため、品数を1品減らしたり、パンの個包装を実施するなどの工夫をしている。

以上のような対策に取り組んでいるが、こうした基本的な対策を子どもたちは頑張って実践しており、給食時間から感染拡大を引き起こしたと確認された事案は今のところ発生していない。今後も基本的な感染対策を徹底していく。

経歴  
昭和54年2月20日 千葉市生まれ  
千葉大学附属小学校卒業  
市川学園(市川中・高校)卒業  
日本歯科大学新潟生命歯学部卒業  
日本大学大学院総合社会情報研究科 修士課程修了  
歯科医師  
元防衛省歯科医官

現在  
自由民主党  
千葉県千葉市美浜区第十二支部 支部長  
保健消防委員会副委員長  
超高齢社会調査特別委員会委員  
保健所運営協議会委員、保護司・消防団員等

## コロナ対策について“保健福祉局”へ質問しました。

## 質問1 今後の自宅療養者対策を教えて下さい。

自宅療養中の方への支援については、保健所による毎日の健康観察、パルスオキシメーターの貸し出し、食材セットの配達を行うほか、療養生活の不安解消のための専用相談窓口を設置している。さらに市医師会、薬剤師会と協力して、保健所からの依頼による電話とオンラインによる診療、処方薬剤の配達を行うほか、訪問診療、訪問看護を行っており、これらの体制の強化を図る。また、健康観察センターの早期開設を目指す。

## 質問2 市における抗体カクテル療法の確保や現在、市内における抗体カクテル療法を行っている医療機関の現状について

抗体カクテル療法に用いる中和抗体薬については、供給量に限りがあるため、厚生労働省が買い上げ、対象患者が発生した医療機関の依頼に基づき無償譲渡を行っている状況である。なお、市内では12医療機関で実施していると聞いています。

## 質問3 抗体カクテル療法が行える大規模な臨時医療施設や山梨モデルの医療強化型宿泊施設の設置の今後の見通しに関して

「臨時の医療施設」の設置には、医療従事者の確保が不可欠であるほか、「臨時の医療施設」の設置主体は都道府県であることから、引き続き感染状況及び千葉県の動向を注視していく。

「医療強化型宿泊施設」の設置に関しても、県単位での対応が必要であるが、千葉県全体でのフェーズ4での病床確保数は、9月1日現在、1,417床、宿泊療養施設でのホテル部屋数は1,012部屋である。現状は難しいと思われるため、本市と県で役割分担しながら、進めて行きたい。

## 質問4 市民全世代へのワクチン接種の現状と今後の見通し、3回目の接種に関して



- ・市民全世代へのワクチン接種の現状は、9月13日に取得した国のシステムのデータによると9月12日時点での医療従事者を含めた1回目の接種率は約56.65%、2回目の接種率は約45.01%となっている。
- ・今後の見通しは、12歳以上人口の8割の方が2回接種できる量のワクチンを10月4日の週までに各都道府県に配分するという国の配分方針が示されている。国のこの配分方針に基づき策定した本市の接種計画では、11月中・下旬までに2回目の接種が終わるものと見込んでいる。
- ・3回目の接種については、厚生労働省で検討中と認識しているが、まだ通知等が示されている状況ではなく、今後の動向を注視していく。

## 新型コロナワクチン接種 関連情報

千葉市 ホームページ  
新型コロナワクチン接種についてのお知らせ



厚生労働省  
接種総合案内サイト  
「コロナワクチンナビ」



千葉市 ホームページ  
新型コロナワクチンの個別接種会場のご案内



千葉市 ホームページ  
新型コロナワクチンの集団接種会場のご案内



## 千葉市コロナワクチン接種センター

0120-57-8970

受付時間（月～金）8時30分～21時00分（土・日）8時30分～18時00分

※土日・祝日を含む（年末年始は除く）

\*耳や言葉が不自由な方は、電子メールやFAXでお問い合わせいただけます。

[メール] cv-call@city.chiba.lg.jp [FAX] 043-245-5128

接種後の副反応、医学的知見が必要となる専門的な相談に関する事は…

\*千葉県新型コロナワクチン副反応等専門相談窓口 03-6412-9326

接種に関するお知らせ、ワクチンについての情報等に関する事は…

\*厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター 0120-761-770